

野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

運用報告書(全体版)

第32期(決算日2021年7月19日) 第33期(決算日2021年8月19日) 第34期(決算日2021年9月21日)
第35期(決算日2021年10月19日) 第36期(決算日2021年11月19日) 第37期(決算日2021年12月20日)

作成対象期間(2021年6月22日～2021年12月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万円当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合は、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比	式率	株先 物比	式率	純資 産額		
		税分	込配	み金 騰落						期騰 落率	
	円			円				%	百万円		
8期(2019年7月19日)	10,081			0				1.9	94.6	—	21,197
9期(2019年8月19日)	9,771			0				△ 3.1	95.2	—	20,473
10期(2019年9月19日)	9,782			0				0.1	97.7	—	20,295
11期(2019年10月21日)	9,696			0				△ 0.9	97.7	—	19,790
12期(2019年11月19日)	10,103			100				5.2	98.5	—	20,088
13期(2019年12月19日)	10,333			100				3.3	97.7	—	19,607
14期(2020年1月20日)	10,541			100				3.0	97.3	—	19,702
15期(2020年2月19日)	10,514			100				0.7	99.0	—	19,385
16期(2020年3月19日)	8,321			0				△20.9	97.1	—	14,982
17期(2020年4月20日)	10,302			0				23.8	97.2	—	18,400
18期(2020年5月19日)	10,353			100				1.5	97.9	—	18,390
19期(2020年6月19日)	10,359			100				1.0	97.5	—	19,161
20期(2020年7月20日)	10,964			100				6.8	97.6	—	20,822
21期(2020年8月19日)	10,831			200				0.6	96.8	—	21,102
22期(2020年9月23日)	10,452			100				△ 2.6	96.7	—	20,765
23期(2020年10月19日)	10,922			100				5.5	97.4	—	21,888
24期(2020年11月19日)	10,568			100				△ 2.3	96.3	—	22,044
25期(2020年12月21日)	11,013			200				6.1	97.3	—	23,435
26期(2021年1月19日)	11,201			200				3.5	98.1	—	24,177
27期(2021年2月19日)	11,072			200				0.6	99.2	—	24,327
28期(2021年3月19日)	10,323			100				△ 5.9	99.1	—	23,225
29期(2021年4月19日)	10,792			100				5.5	97.8	—	24,926
30期(2021年5月19日)	10,637			100				△ 0.5	96.4	—	25,137
31期(2021年6月21日)	11,024			200				5.5	97.6	—	26,596
32期(2021年7月19日)	11,117			200				2.7	95.9	—	27,494
33期(2021年8月19日)	11,261			200				3.1	95.4	—	28,819
34期(2021年9月21日)	10,922			200				△ 1.2	95.4	—	28,838
35期(2021年10月19日)	10,418			100				△ 3.7	96.7	—	28,107
36期(2021年11月19日)	10,599			100				2.7	95.0	—	29,653
37期(2021年12月20日)	10,422			100				△ 0.7	95.7	—	29,196

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第32期	(期 首) 2021年6月21日	11,024	—	—	97.6	—
	6月末	11,252	2.1	—	96.7	—
	(期 末) 2021年7月19日	11,317	2.7	—	95.9	—
第33期	(期 首) 2021年7月19日	11,117	—	—	95.9	—
	7月末	11,345	2.1	—	94.8	—
	(期 末) 2021年8月19日	11,461	3.1	—	95.4	—
第34期	(期 首) 2021年8月19日	11,261	—	—	95.4	—
	8月末	11,489	2.0	—	94.9	—
	(期 末) 2021年9月21日	11,122	△1.2	—	95.4	—
第35期	(期 首) 2021年9月21日	10,922	—	—	95.4	—
	9月末	10,554	△3.4	—	96.6	—
	(期 末) 2021年10月19日	10,518	△3.7	—	96.7	—
第36期	(期 首) 2021年10月19日	10,418	—	—	96.7	—
	10月末	10,752	3.2	—	95.5	—
	(期 末) 2021年11月19日	10,699	2.7	—	95.0	—
第37期	(期 首) 2021年11月19日	10,599	—	—	95.0	—
	11月末	10,298	△2.8	—	94.7	—
	(期 末) 2021年12月20日	10,522	△0.7	—	95.7	—

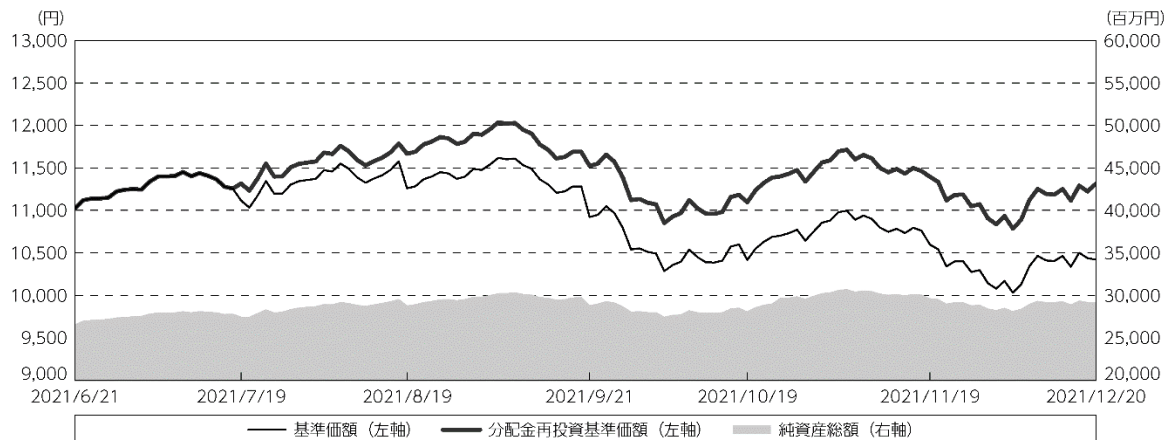
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第32期首：11,024円

第37期末：10,422円(既払分配金(税込み)：900円)

騰落率： 2.6%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年6月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首11,024円から当作成期末10,422円となりました。

- (上昇) 堅調な企業決算が相次いで発表されたこと、新型コロナウイルスのデルタ株に対するワクチン開発期待が高まったこと
- (下落) 米国バイデン政権の処方箋薬値引き下げ計画に関する報道や、米バイオテクノロジー企業のCEO(最高経営責任者)がアルツハイマー病治療薬の販売について、「我々が当初見込んでいたより販売のペースは遅い」と語ったこと
- (上昇) 米医薬品企業が開発する新型コロナウイルスの飲み薬がFDA(米食品医薬品局)の緊急使用許可を得られる見通しとなったこと、堅調な企業決算が発表されたこと
- (下落) 新型コロナウイルス向けワクチン開発企業が2021年の売上げ見通しを引き下げたこと、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大が懸念されたこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、堅調な企業決算が相次いで発表されたことや、新型コロナウイルスワクチンへの期待が高まったことから、当作成期首より上昇基調の推移となりました。その後、バイデン政権の処方箋薬価引き下げ計画の報道や新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大への懸念から急落する場面もありましたが、当作成期末にかけては上昇する展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]は、主要投資対象である[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 当作成期中の売買では、インテュイティブサージカル株などを買い増した一方で、米国のバイオ医薬品メーカーの株式などの一部売却を行ないました。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]

・株式組入比率

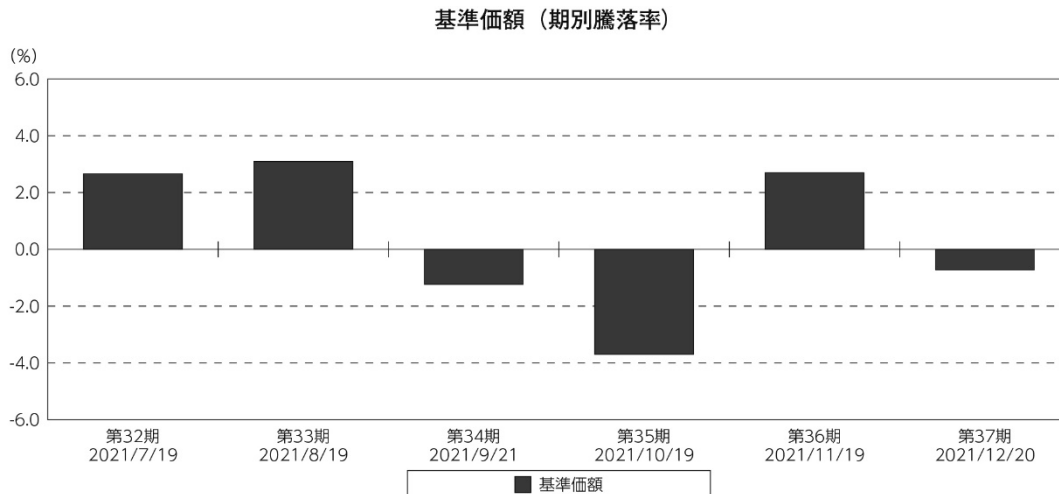
実質株式組入比率は、当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益等から基準価額水準を勘案して決定いたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2021年6月22日～ 2021年7月19日	2021年7月20日～ 2021年8月19日	2021年8月20日～ 2021年9月21日	2021年9月22日～ 2021年10月19日	2021年10月20日～ 2021年11月19日	2021年11月20日～ 2021年12月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	200 1.767%	200 1.745%	200 1.798%	100 0.951%	100 0.935%	100 0.950%
当期の収益	200	200	—	—	1	—
当期の収益以外	—	—	200	100	98	100
翌期繰越分配対象額	1,416	1,554	1,355	1,255	1,157	1,058

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行いません。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型]

主要投資対象である〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年6月22日～2021年12月20日)

項 目	第32期～第37期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	99	0.905	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(48)	(0.439)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(48)	(0.439)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	0	0.003	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	99	0.910	
作成期間の平均基準価額は、10,948円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

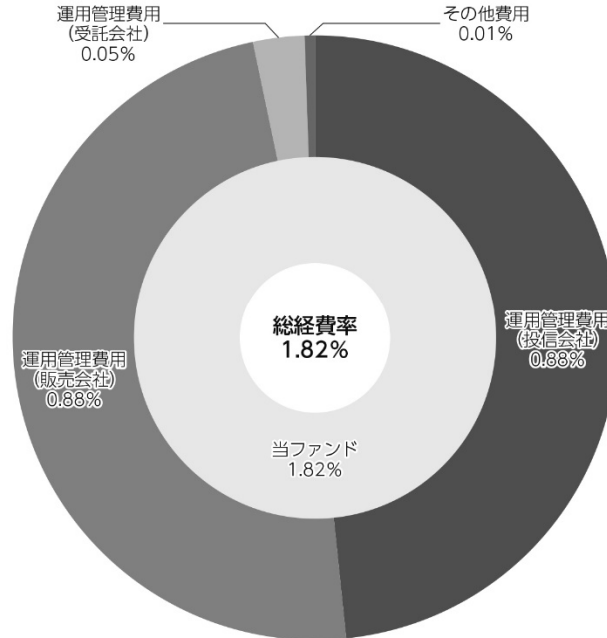
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月22日～2021年12月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第32期～第37期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	3,702,141	5,801,000	3,530,732	5,515,600

* 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年6月22日～2021年12月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第32期～第37期	
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	15,631,212千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	203,919,760千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.07	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月22日～2021年12月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年12月20日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第31期末	第37期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	17,864,894	18,036,302	28,623,611

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年12月20日現在)

項 目	第37期末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 28,623,611	% 96.9
コール・ローン等、その他	925,531	3.1
投資信託財産総額	29,549,142	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、第37期末における外貨建純資産（214,355,418千円）の投資信託財産総額（218,774,972千円）に対する比率は98.0%です。

*外貨建資産は、第37期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.62円、1スイスフラン=123.02円、1香港ドル=14.56円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末
	2021年7月19日現在	2021年8月19日現在	2021年9月21日現在	2021年10月19日現在	2021年11月19日現在	2021年12月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	54,356,945,323	57,131,371,138	56,986,371,455	55,507,019,388	58,425,197,203	56,964,388,410
コール・ローン等	429,123,462	296,381,765	298,028,581	59,018,402	301,138,580	292,447,179
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(詳細欄)	27,123,108,854	28,515,573,235	28,405,865,285	27,970,226,785	29,016,140,521	28,623,611,980
未収入金	26,804,713,007	28,319,416,138	28,282,477,589	27,477,774,201	29,107,918,102	28,048,329,251
(B) 負債	26,862,507,824	28,312,230,701	28,148,081,508	27,399,939,877	28,771,903,058	27,767,406,250
未払金	26,312,967,695	27,751,320,178	27,565,776,656	27,085,413,849	28,430,491,205	27,422,591,836
未払収益分配金	494,637,939	511,821,334	528,093,473	269,790,431	279,764,504	280,135,145
未払解約金	16,314,118	4,922,291	5,414,558	5,160,736	15,442,979	19,802,359
未払信託報酬	38,517,658	44,086,503	48,708,029	39,502,988	46,120,283	44,795,278
未払利息	393	247	244	59	241	197
その他未払費用	70,021	80,148	88,548	71,814	83,846	81,435
(C) 純資産総額(A-B)	27,494,437,499	28,819,140,437	28,838,289,947	28,107,079,511	29,653,294,145	29,196,982,160
元本	24,731,896,991	25,591,066,712	26,404,673,657	26,979,043,168	27,976,450,491	28,013,514,510
次期繰越損益金	2,762,540,508	3,228,073,725	2,433,616,290	1,128,036,343	1,676,843,654	1,183,467,650
(D) 受益権総口数	24,731,896,991口	25,591,066,712口	26,404,673,657口	26,979,043,168口	27,976,450,491口	28,013,514,510口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,117円	11,261円	10,922円	10,418円	10,599円	10,422円

(注) 第32期首元本額は24,127,094,206円、第32～37期中追加設定元本額は5,153,714,534円、第32～37期中一部解約元本額は1,267,294,230円、1口当たり純資産額は、第32期1.1117円、第33期1.1261円、第34期1.0922円、第35期1.0418円、第36期1.0599円、第37期1.0422円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額530,155,322円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2021年6月22日～ 2021年7月19日	2021年7月20日～ 2021年8月19日	2021年8月20日～ 2021年9月21日	2021年9月22日～ 2021年10月19日	2021年10月20日～ 2021年11月19日	2021年11月20日～ 2021年12月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 7,530	△ 7,601	△ 7,552	△ 6,183	△ 8,225	△ 6,509
支払利息	△ 7,530	△ 7,601	△ 7,552	△ 6,183	△ 8,225	△ 6,509
(B) 有価証券売買損益	748,646,271	908,514,851	△ 333,590,561	△ 1,024,560,514	795,891,830	△ 166,241,745
売買益	959,145,420	972,617,828	159,509,294	147,965,751	1,121,891,315	291,376,618
売買損	△ 210,499,149	△ 64,102,977	△ 493,099,855	△ 1,172,526,265	△ 325,999,485	△ 457,618,363
(C) 信託報酬等	△ 38,587,679	△ 44,166,651	△ 48,796,577	△ 39,574,802	△ 46,204,129	△ 44,876,713
(D) 当期損益金(A+B+C)	710,051,062	864,340,599	△ 382,394,690	△ 1,064,141,499	749,679,479	△ 211,124,967
(E) 前期繰越損益金	1,828,625,972	2,034,440,225	2,375,409,346	1,453,313,425	118,663,193	583,442,115
(F) 追加信託差損益金	718,501,413	841,114,235	968,695,107	1,008,654,848	1,088,265,489	1,091,285,647
(配当等相当額)	(1,460,015,596)	(1,592,035,251)	(1,730,600,079)	(1,824,223,241)	(1,967,242,849)	(1,984,546,319)
(売買損益相当額)	(△ 741,514,183)	(△ 750,921,016)	(△ 761,904,972)	(△ 815,568,393)	(△ 878,977,360)	(△ 893,260,672)
(G) 計(D+E+F)	3,257,178,447	3,739,895,059	2,961,709,763	1,397,826,774	1,956,608,158	1,463,602,795
(H) 収益分配金	△ 494,637,939	△ 511,821,334	△ 528,093,473	△ 269,790,431	△ 279,764,504	△ 280,135,145
次期繰越損益金(G+H)	2,762,540,508	3,228,073,725	2,433,616,290	1,128,036,343	1,676,843,654	1,183,467,650
追加信託差損益金	718,501,413	841,114,235	968,695,107	1,008,654,848	1,088,265,489	1,091,285,647
(配当等相当額)	(1,460,363,994)	(1,592,146,291)	(1,730,870,039)	(1,824,597,308)	(1,967,428,696)	(1,984,631,667)
(売買損益相当額)	(△ 741,862,581)	(△ 751,032,056)	(△ 762,174,932)	(△ 815,942,460)	(△ 879,163,207)	(△ 893,346,020)
分配準備積立金	2,044,039,095	2,386,959,490	1,847,315,873	1,562,707,040	1,271,452,873	979,294,408
繰越損益金	-	-	△ 382,394,690	△ 1,443,325,545	△ 682,874,708	△ 887,112,405

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年6月22日～2021年12月20日)は以下の通りです。

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2021年6月22日～ 2021年7月19日	2021年7月20日～ 2021年8月19日	2021年8月20日～ 2021年9月21日	2021年9月22日～ 2021年10月19日	2021年10月20日～ 2021年11月19日	2021年11月20日～ 2021年12月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,388,048円	5,208,751円	0円	0円	5,310,168円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	688,663,014円	859,131,848円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,460,363,994円	1,592,146,291円	1,730,870,039円	1,824,597,308円	1,967,428,696円	1,984,631,667円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,828,625,972円	2,034,440,225円	2,375,409,346円	1,832,497,471円	1,545,907,209円	1,259,429,553円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,999,041,028円	4,490,927,115円	4,106,279,385円	3,657,094,779円	3,518,646,073円	3,244,061,220円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	1,616円	1,754円	1,555円	1,355円	1,257円	1,158円
g. 分配金	494,637,939円	511,821,334円	528,093,473円	269,790,431円	279,764,504円	280,135,145円
h. 分配金(1万円当たり)	200円	200円	200円	100円	100円	100円

○分配金のお知らせ

	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
1万口当たり分配金（税込み）	200円	200円	200円	100円	100円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第4期（決算日2021年12月20日）

作成対象期間（2020年12月22日～2021年12月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		騰落	中率			
(設定日) 2018年10月23日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 61,079
1期(2018年12月19日)	9,263	△ 7.4		94.9	—	114,027
2期(2019年12月19日)	11,000	18.8		97.4	—	197,862
3期(2020年12月21日)	12,717	15.6		98.9	—	178,520
4期(2021年12月20日)	15,870	24.8		97.6	—	215,736

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	株式先物比率
		騰落	率		
(期首) 2020年12月21日	円 12,717		% —	% 98.9	% —
12月末	12,734	0.1		98.6	—
2021年1月末	13,133	3.3		99.0	—
2月末	13,159	3.5		99.4	—
3月末	13,428	5.6		98.7	—
4月末	14,256	12.1		98.4	—
5月末	14,314	12.6		97.4	—
6月末	15,227	19.7		96.8	—
7月末	15,520	22.0		96.3	—
8月末	16,081	26.5		96.0	—
9月末	15,316	20.4		96.2	—
10月末	16,039	26.1		96.3	—
11月末	15,524	22.1		96.5	—
(期末) 2021年12月20日	15,870	24.8		97.6	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,717円から期末15,870円となりました。

- (上昇) 新型コロナウイルス向けのワクチン開発についての進展報道が相次いだこと、米大手医薬品企業が予想を上回る2021年の売り上げ見通しを示したこと、米大手医薬品企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進んでいると報道されたこと
- (下落) これまで上昇をけん引してきた成長株などが下落する環境下でヘルスケア・テクノロジー株が下落したこと、コロナ禍で主力薬の販売が期待外れとなった医薬品株が下落したこと
- (上昇) 2021年1～3月期企業決算発表で、ヘルスケア機器・用品やライフサイエンス・ツール／サービスなどのセクターで好決算が相次いだこと、米バイオテクノロジー企業が開発してきた認知症治療薬がFDA（米食品医薬品局）の承認を得たことで、バイオテクノロジー企業の株価が総じて上昇したこと
- (上昇) 堅調な企業決算が相次いで発表されたこと、新型コロナウイルスのデルタ株に対するワクチン開発期待が高まったこと
- (下落) 米国バイデン政権の処方箋薬値引き下げ計画に関する報道や、米バイオテクノロジー企業のCEO（最高経営責任者）がアルツハイマー病治療薬の販売について、「我々が当初見込んでいたより販売のペースは遅い」と語ったこと

- (上昇) 米医薬品企業が開発する新型コロナウイルスの飲み薬がFDAの緊急使用許可を得られる見通しとなったこと、堅調な企業決算が発表されたこと、為替市場でドル高・円安となったこと
- (下落) 新型コロナウイルス向けワクチン開発企業が2021年の売上げ見通しを引き下げたこと、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大が懸念されたこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、新型コロナウイルス向けのワクチン開発についての進展報道が相次いだこと、米大手医薬品企業によるアルツハイマー治療薬の開発が進んでいると報道されたことや、堅調な企業決算が相次いで発表されたことなどから期首より上昇基調の推移となりました。その後、バイデン政権の処方箋薬値引き下げ計画の報道や新型コロナウイルスの変異型であるオミクロン株の感染拡大への懸念から急落する場面もありましたが、期末にかけては上昇する展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

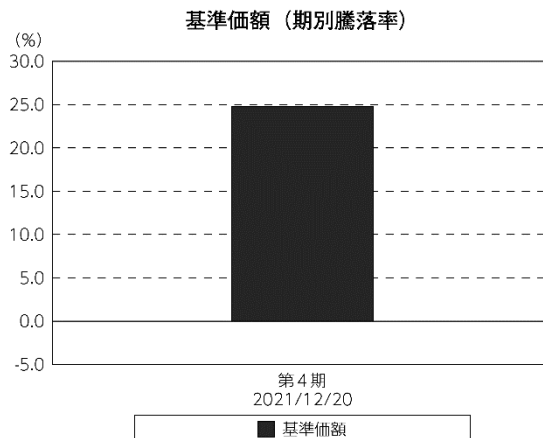
・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、インテュイティブサージカル株などを買い増した一方で、カナダのバイオテクノロジー会社の株式などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2020年12月22日～2021年12月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.004 (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.004 (0.004) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.008	
期中の平均基準価額は、14,560円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年12月22日～2021年12月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 14,823 (2,484)	千米ドル 153,876 (-)	百株 20,753	千米ドル 191,237
	スイス	-	千スイスフラン -	594	千スイスフラン 18,467
	香港	- (88)	千香港ドル - (-)	5,885 (88)	千香港ドル 32,561 (-)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年12月22日～2021年12月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	40,539,682千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	191,543,430千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.21

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年12月22日～2021年12月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年12月20日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	8,356	8,217	112,673	12,802,002	ヘルスケア機器・用品
ABIOMED INC	577	577	18,207	2,068,777	ヘルスケア機器・用品
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	—	1,770	5,170	587,482	ライフサイエンス・ツール/サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	2,398	2,078	40,435	4,594,307	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	1,260	1,183	36,639	4,162,983	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	3,431	3,536	25,955	2,949,020	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	—	1,469	19,457	2,210,805	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	1,763	1,625	38,587	4,384,268	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	1,373	1,373	64,633	7,343,688	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIONTECH SE-ADR	—	293	8,428	957,647	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	2,943	2,709	27,836	3,162,749	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	7,033	5,977	24,423	2,774,950	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	19,678	18,631	114,697	13,031,900	医薬品
CVS HEALTH CORP	7,656	5,626	56,471	6,416,322	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
DANAHER CORP	3,576	3,576	112,094	12,736,145	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC	3,195	5,238	24,764	2,813,722	バイオテクノロジー
DEXCOM INC	441	596	33,101	3,761,003	ヘルスケア機器・用品
EDITAS MEDICINE INC	2,872	1,950	5,827	662,133	バイオテクノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	7,819	7,547	92,169	10,472,307	ヘルスケア機器・用品
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	3,742	—	—	—	医薬品
GILEAD SCIENCES INC	4,962	4,546	32,826	3,729,790	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC	832	1,835	18,919	2,149,618	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HEALTH CATALYST INC	5,191	4,645	17,533	1,992,209	ヘルスケア・テクノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	491	491	30,349	3,448,283	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	1,200	1,084	41,746	4,743,237	ライフサイエンス・ツール/サービス
INSULET CORP	—	947	24,895	2,828,632	ヘルスケア機器・用品

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
INTUITIVE SURGICAL INC	1,316	3,727	125,753	14,288,135	ヘルスケア機器・用品	
IONIS PHARMACEUTICALS INC	3,228	—	—	—	バイオテクノロジー	
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	2,238	2,489	4,848	550,939	バイオテクノロジー	
JOHNSON & JOHNSON	2,757	2,706	45,528	5,172,901	医薬品	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	1,431	1,002	8,685	986,898	バイオテクノロジー	
PENUMBRA INC	345	860	21,795	2,476,370	ヘルスケア機器・用品	
RECURSION PHARMACEUTICALS-A	—	2,984	5,419	615,731	バイオテクノロジー	
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,365	1,365	84,541	9,605,549	バイオテクノロジー	
SAGE THERAPEUTICS INC	2,051	1,622	6,728	764,507	バイオテクノロジー	
SILK ROAD MEDICAL INC	1,757	1,910	7,560	859,068	ヘルスケア機器・用品	
STRYKER CORP	3,059	1,937	48,663	5,529,183	ヘルスケア機器・用品	
TANDEM DIABETES CARE INC	663	—	—	—	ヘルスケア機器・用品	
TELADOC HEALTH INC	1,635	1,544	15,104	1,716,127	ヘルスケア・テクノロジー	
10X GENOMICS INC-CLASS A	—	1,293	18,554	2,108,150	ライフサイエンス・ツール/サービス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	4,176	3,367	164,038	18,638,069	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	1,581	1,581	40,636	4,617,097	ヘルスケア・テクノロジー	
VERTEX PHARMACEUTICALS	1,302	1,243	26,669	3,030,209	バイオテクノロジー	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	1,473	1,368	16,541	1,879,441	ヘルスケア機器・用品	
ZOETIS INC	3,791	3,791	88,835	10,093,526	医薬品	
ZYMEWORKS INC	2,161	1,367	2,232	253,683	バイオテクノロジー	
小 計	株 数 ・ 金 額	127,138	123,693	1,759,985	199,969,583	
	銘柄 数 < 比 率 >	40	43	—	< 92.7% >	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	2,490	1,895	71,819	8,835,217	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,490	1,895	71,819	8,835,217	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.1% >	
(香港)			千香港ドル			
MICROPORNT SCIENTIFIC CORP	15,110	13,770	39,519	575,409	ヘルスケア機器・用品	
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	29,675	25,130	86,070	1,253,182	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額	44,785	38,900	125,590	1,828,592	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 0.8% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	174,414	164,488	—	210,633,393	
	銘柄 数 < 比 率 >	43	46	—	< 97.6% >	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 210,633,393	% 96.3
コール・ローン等、その他	8,141,579	3.7
投資信託財産総額	218,774,972	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(214,355,418千円)の投資信託財産総額(218,774,972千円)に対する比率は98.0%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.62円、1スイスフラン=123.02円、1香港ドル=14.56円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年12月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	218,774,972,613
コール・ローン等	7,481,208,063
株式(評価額)	210,633,393,538
未収入金	627,365,389
未収配当金	33,005,623
(B) 負債	3,038,402,979
未払解約金	3,038,400,000
未払利息	2,979
(C) 純資産総額(A-B)	215,736,569,634
元本	135,939,083,004
次期繰越損益金	79,797,486,630
(D) 受益権総口数	135,939,083,004口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,870円

(注) 期首元本額は140,381,594,958円、期中追加設定元本額は32,656,372,091円、期中一部解約元本額は37,098,884,045円、1口当たり純資産額は1,5870円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 52,678,520,910円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 38,793,013,936円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 26,431,245,713円
 ・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 18,036,302,445円

○損益の状況 (2020年12月22日～2021年12月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,424,357,067
受取配当金	1,424,920,559
受取利息	156,174
支払利息	△ 719,666
(B) 有価証券売買損益	40,684,521,204
売買益	53,176,393,882
売買損	△12,491,872,678
(C) 保管費用等	△ 7,785,659
(D) 当期損益金(A+B+C)	42,101,092,612
(E) 前期繰越損益金	38,139,040,064
(F) 追加信託差損益金	16,200,227,909
(G) 解約差損益金	△16,642,873,955
(H) 計(D+E+F+G)	79,797,486,630
次期繰越損益金(H)	79,797,486,630

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。